

平成23年12月15日

## 第27回「県民文化奨励賞」の贈呈について

財団法人けんしん育英文化財団では、地域の文化活動に対する助成事業を目的として、地域の文化活動の発展に功績のあったお二人の方に「県民文化奨励賞」の贈呈を行いました。

### 1. 第27回「県民文化奨励賞」贈呈式

日 時 平成23年12月13日(火)

場 所 オリエンタルホテル広島

### 2. 受賞者

彫 刻 家 伊 東 敏 光 氏 (広島市在住)

音 楽 家 マーティン・スタンツェライト 氏 (広島市在住)

### 3. 受賞者の紹介

彫 刻 家 伊 東 敏 光 氏

伊東氏は、東京芸術大学大学院美術研究科を修了後、ドイツ・デュッセルドルフ美術大学に短期研究留学、さらには、文化庁の「新進芸術家海外研修制度」の研修員に選ばれるなど実践的な研修に従事され、鉄・砂鉄・石・木片・蟬の抜け殻など多岐にわたる彫刻材にて、滝・水の波紋・人・動物など多種多様なモチーフを制作されています。

現在は、広島市立大学芸術学部において、広島の若い彫刻家を指導される傍ら、「風景を彫刻として独立させたい」という思いで作品を制作し、全国各地の美術館やギャラリーで個展や企画展、ワークショップを開催されています。

音 楽 家 マーティン・スタンツェライト 氏

スタンツェライト氏は、1971年ドイツで生まれ、ドイツ東部のエッセン国立音楽大学を首席で卒業後、ヨーロッパのオーケストラのチェリストとして活躍されておりましたが、結婚を機に日本で活動することを希望され、広島交響楽団に入団、首席チェロ奏者に就任されました。

現在は、広島交響楽団員としての演奏活動、客演首席奏者のほか、広島の音楽家育成に力を注いでおられます。また、日本とドイツの国際交流にも尽力され、今年4月には「日独交流150周年記念コンサート」を、広島のほかドイツ・ベルリンやフライブルクで開催し好評を博されました。